

## 信徒マリアニスト共同体(MLC)の宣教

本文書は1997年、スペインのリリアにて承認された。

1993年にチリのサンチャゴで決められた信徒マリアニスト共同体のアイデンティティに関する声明には、信徒マリアニスト共同体の各コミュニティに 生きている宣教の精神に関する簡単な文書が含まれていた。今回のこの文書では、アイデンティティと霊性についての基本的な特徴を詳細に述べる。

### わたしたちは宣教者である

- 1.1 創設者のウィリアム・ジョセフ・シャミナード師とマザー・アデル・ドゥ・トランケレオンは、マリアニスト家族を通して、わたしたちに霊性を与えている。この霊性は、人々の救済のためにマリアの子になられた神の子イエス・キリストの受肉の神秘に基礎を置いている。
- 1.2 マリアと同じように、わたしたちはキリストが世にあるようにするための使命を教会の中で与えられている。このことが、わたしたちが信徒マリアニスト共同体に属している意味であり、わたしたちが選んだ生き方である。
- 1.3 わたしたちは、世にあり、マリアと契約をかわすことによりキリストと一体化し、霊の力によって強められながら、神の国の建設のために働く。
- 1.4 わたしたちは、個人生活と共同体生活を、わたしたちの福音宣教の第一手段と考え、世界中の教会の宣教活動に奉仕する。わたしたちは、キリスト教徒が増加し、正義が行われ、共感的であり、自由であり、相互に助け合うような世界の発展を目的とする、あらゆる宣教活動に協力する。

### 世にあって

- 2.1 わたしたちにとって、世にあるということは、イエス・キリストの心と力をもって世を理解し、愛し、変えていこうと努力することである。
- 2.2 わたしたちは、人間の歴史において良いものを認め、抑圧、暴力、不正義に力を貸すものを強く非難する
- 2.3 「救い主の愛とマリアの優しさに包まれて」、わたしたちは、この世の喜びと苦しみ、希望と不安に関心を持つ。

2.4 わたしたちの霊性は、わたしたちを力づけ、わたしたちの生活のさまざまな面、すなわち、個人、家庭、職業、社会、教育、政治、経済、文化、教会の生活を変化させることによって、この世の問題への効果的で現実的な答えを出すように仕向ける。

### キリストと一致して

3.1 洗礼を受けたものとして、わたしたちの生活の中心は、キリストに従うことであり、教会内でキリストと一致することである。このようにして、キリストはわたしたちの宣教の源であり基礎である。

3.2 わたしたちの宣教が本物で、寛大で、誠実なものであるためには、わたしたちが、「強い信仰を持ち、希望を確信し、ゆるがない愛を持つ」ことが大切である。わたしたちは、この力を、祈り、継続的養成、個人あるいは共同体での識別、実行、共同体の生活を通して見出す。

3.3 キリストの愛が、初代のキリスト教徒を駆り立てたように、わたしたちを駆り立て、キリストを中心にした共同体を創らせる。わたしたちの共同体は、この世でのキリストの愛のしるしであり、共同体がわたしたちに心の準備をさせ、わたしたちを派遣し、勇気づけ、清め、奮い立たせ、宣教活動を持続させる。

### マリアと契約して

4.1 わたしたちは、救済の歴史の中でのマリアの使命を認める。マリアを通して、神はわたしたちが世にあるあり方を示している。人間が必要としているものに敏感であり、わたしたちは、「このかたが、あなたがたに言いつけることは、なんでもしなさい」（ヨハネ2章5節）というマリアの命令を実行する。

4.2 マリアが神の言葉に耳を傾けるときに示す態度、私達を預言的行動に導く神の霊に対する素直さ、神の意志を受け入れる心の姿勢、質朴さと真摯さなどのマリアの模範により、わたしたちの宣教は鼓舞される。マグニフィカットのマリアと一致して、わたしたちは、神が貧しいものを特に愛されたことの証人でありたい。

4.3 マリアニスト家族内でマリアに奉献することは、マリアと一つになって、この世にキリストを現す約束をすることである。

### 福音の証人

5.1 わたしたちは、福音が生きているものであることを証明するために、わたしたちの生活を福音と一致させる。わたしたちは、永遠に宣教を続ける。

5.2 共同体は、構成員が自分の宣教活動を識別して評価するための手助けをする。

5.3 原則的には、共同体生活はマリアニストの宣教活動の特質である。

5.4 信徒マリアニスト共同体は宣教共同体である。各共同体は、それぞれの構成員、他の信徒共同体、教会、社会がいつも使命に生きるよう力づける。

### 福音を述べるために派遣される

6.1 わたしたちの宣教召命は、時のしるしに目を向け、正義と平和を進める活動のために、自分の時間、技術、エネルギー、才能を捧げて、個人と共同体を表現する場を見つける。受肉の精神に従って福音を生きるために、現実世界の矛盾と不正義から逃れてはならないと信じる。

6.2 わたしたちは、あらゆる宣教活動に対して、支持者、協力者としてすべての宣教活動に用意ができています。我々の宣教活動が特に興味を持っているところは、若い人たちとわたしたちを最も必要としている人たちに信仰を伝えることである。

6.3 信徒マリアニスト共同体は、わたしたちの宣教活動を完遂するために、マリアニスト家族の他の共同体と一緒に活動する。マリアニスト家族の精神と、信徒と修道者との協力は、マリアによってもたらされた、わたしたち固有の教会と社会への貢献である。

6.4 わたしたちは、マリアニスト家族の世界評議会の活動、特に、あらゆるマリアニストを一つの共通の使命にまとめようとする努力を支持する。

「わたしたちは宣教者である。世にあつて、キリストと一致し、マリアと契約し、福音の証人となり、福音を伝えるために派遣される。」